いいやま
社協だより
No.288
発行・編集：社会福祉法人
飯山市社会福祉協議会
〒389-2253
長野県飯山市大字飯山1211－1
電　話：0269-62-2840
ＦＡＸ：0269-62-2904
平成21年（2009）1月15日発行
URL：http://www/iiyama-catv.ne.jp/~s.fukusi/
MAIL：s.fukusi@iiyama-catv.ne.jp

～市民の皆さんへ～

年頭のご挨拶

飯山市社会福祉協議会
会長　岸田　勉

新年あけましておめでとうございます。

市民の皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

日頃から、当協議会に対しまして、格別なご理解とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。

昨年9月から新装なった飯山市福祉センター、同様の須多峰介護センターは指定管理者の指定を受け、地域福祉事業、介護保険事業の充実に意を注いでまいりました。

また、昨年暮れには、市民の皆さんのお力添えを頂き、飯山市老人福祉センター「湯の入荘」の開設以来30年来の大補修に着手、新年リニューアルオープンしたところでございます。

今年も、市民一人ひとりに笑顔が溢れ、夢と希望に満ちた福祉のまちづくり『誰もが住み慣れた場所で、自分らしく安心して暮らせる福祉のまちづくり』の活動指針をしっかり見据えて専心努力いたしたいと存じます。

福祉のまちづくりは、住民支え合いと協働の地域づくりです。地域生活を支え多様化した暮らしにかかわる課題解決のための住民自身による、住民同士の連携を基盤とした活動がより重要になってきます。

来る平成21年度の活動の柱を次の6項目に、掲げ、推進したいと考えています。

第一に「財源基盤、組織基盤の整備」

第二に「社会福祉関係機関・団体との連携強化」

第三に「福祉に関する住民意識の高揚を目指す啓発宣伝」

第四に「住民参加による地域福祉・在宅福祉の推進」

第五に「利用者の立場に立った介護保険事業の推進」では、新たに地元のご理解を頂き、旧外様保育園を活用させていただき、西部地域の介護の拠点として、デイサービス、ショートステイの事業を立ち上げたいと考えております。

第六に「ボランティア活動の推進」

地域を大切にする事業、利用者の立場に立ったサービスの提供を展開してまいりたいと考えております。

当協議会の財政運営は大変厳しい財政事情となっていますが、更に組織、財務を見直し、市民が主役の地域福祉、介護福祉の運営に努め、積極的な事業の推進を図ってまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

この1年が市民の皆様にとりまして幸多い年でありますようお祈り申し上げ、年頭の挨拶といたします。

平成21年　元旦

ガンバッてます!! 北高生

12月22日から今年度一杯、県立飯山北高校の生徒たちが、市内の児童館等において厚生員として活動しています。

これは、「ふるさとの意思ある学び創発事業」として、同校とその同窓会である桂蔭会、及び社協が協同で進めている事業です。

この事業のねらいは、生徒たちの進路への〝意思〟の明確化や地域貢献等です。右の写真にもありますが、12月24日には、米沢校長先生や森・桂蔭会会長にもご参加いただきました。

いまの若者に、将来地域を背負って立っていって欲しいという願いが込められています。

「意思ある学び」事業
城山児童館にて

右は校長先生

子どもたちとおやつ

～飯山市にお住まいの皆様へ（若い人も）～

湯の入荘、改修完了!!

～三十年の歴史を経ての改修工事～

竣工式・テープカットの様子

右の、会長の挨拶にもありますとおり、老人福祉センター「湯の入荘」が開設以来30年を経て新たにリニューアルオープンいたしました。

今回の改修には、大勢の皆様のご協力をいただきありがとうございました。とても立派になりました。どなたもぜひご利用ください。

屋根やボイラー、天井、床、浴室、トイレなど基本的な改修でしたが大切なものばかり。浴室にはシャワーも付き、トイレも今風になりました。

新しくなった広間

当事業は、競輪・オートレースの売上金による（財）車輌競技公益資金記念財団の助成、及び飯山市社協の独自財源等により実施されました。

お誘いあわせてご利用を

湯の入荘は老人福祉センターですので市の補助により運営され入館料は無料です。けれども老人クラブからのお申出により協力費として、現在は一回二百円をご寄付いただいております。飯山市に貢献しておられる皆様にせめてもの恩返しのセンターですので、どなたもご利用くださるようご案内いたします。

お風呂も新しくなりました

六十歳以上の方ならいつでもどなたでもご利用いただけます。また土曜日は年齢に関係なくご利用いただけます。「お楽しみ教室」や、いろいろな「同好会」にもご参加ください。

土曜日には…

土曜日には、これからフリーマーケットや映画会、手芸、イベント（コンサート等）などボランティアのご協力を得ながら、いろいろな企画を実施してまいります。

募集！　ボランティア

読書ボランティアや健康器具説明ボランティアなどの協力者を募集しております。

湯の入荘の詳細は、社協のホームページ→運営施設→湯の入荘を参照してください。

明るくなった館内

バスをご利用ください

皆様のご寄付で購入された送迎用バス。各地区を巡回しておりますが、老人クラブ会員だけでなくそのコースの方はお一人からご利用ください。また他の地区でも十人以上の場合は送迎いたしますのでご利用ください。ご利用には、乗車場所、代表者名、乗車人数などご連絡ください。

レジャー設備も充実

連絡先（湯の入荘）
電話　65-3312
FAX　65-4537